

平成27年度 オールふじみ野未来政策会議

第1回 2015年7月16日（木）19時～21時
ふじみ野市役所

本日のプログラム

1. 挨拶
2. オールふじみ野未来政策会議ねらい・進め方
3. ふじみ野市の現状
4. 地方版総合戦略に関する講演

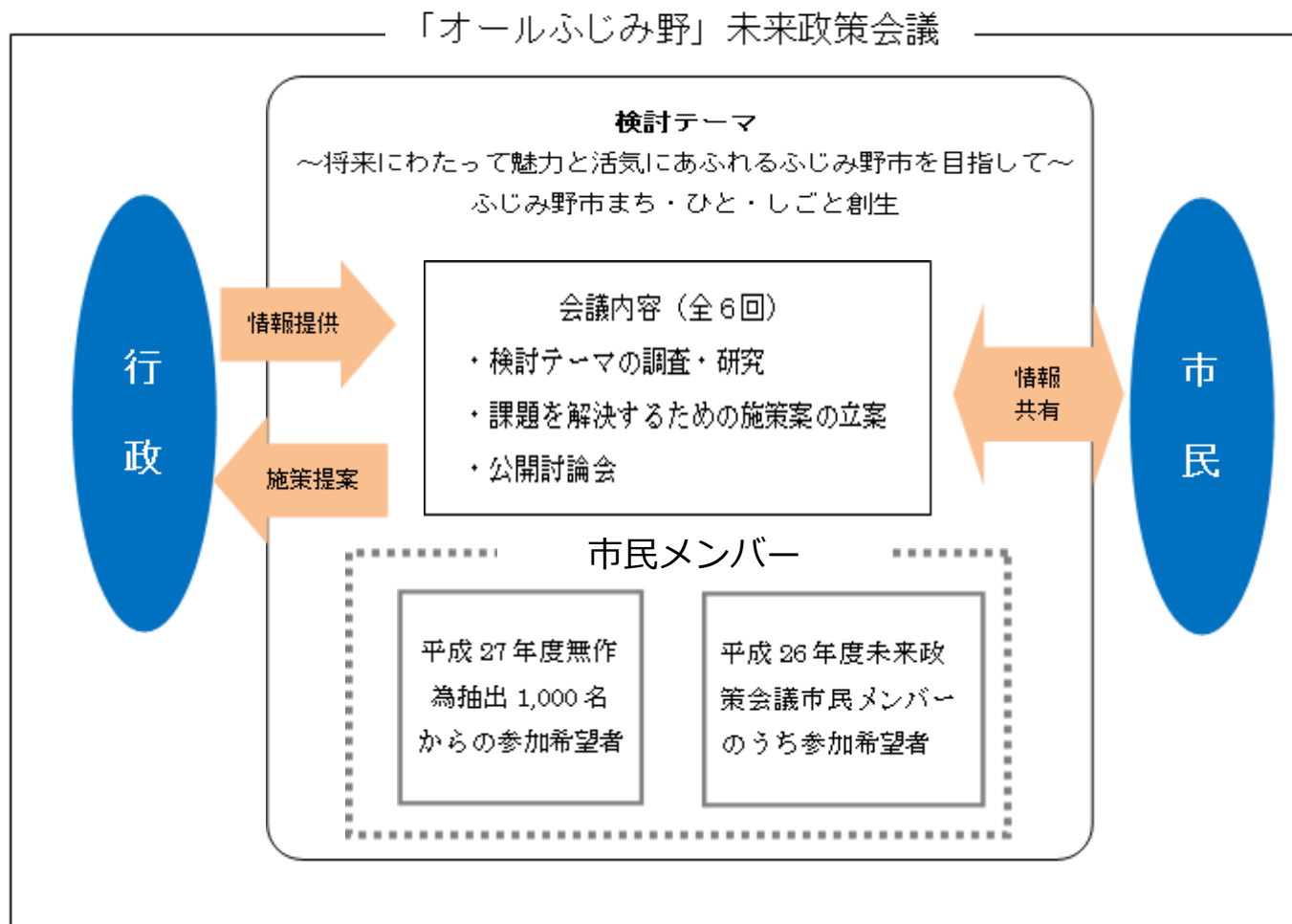
講師：東洋大学大学院客員教授 中村賢一

5. グループワーク
6. 事務連絡

オールふじみ野未来政策会議 ねらい・進め方

(1) オールふじみ野未来政策会議とは・・・

市民と行政が連携（公民連携：PPP）による
政策づくりの取り組み



(2) ねらい

今回は、これからのふじみ野市の未来をつくる
「地方版総合戦略」を題材にして
市民目線から、あったかいふじみ野を実現する
政策（施策・事業）を提案する活動を通じて

市民と行政との連携によるまちづくりを推進
その人材を育成することを目的とする

(3) これまでの歩み

平成25年 夏

「シティプロモーション」 「県立福岡高校跡地活用」

平成25年 秋・冬

「県立福岡高校跡地活用（内閣府特定地域再生事業）」

平成26年 夏・秋

「公共施設の受益者負担のあり方」

平成27年 夏・秋

「地方版総合戦略」

(4) 進め方

【到達点】

市民が主人公になるプロジェクト
いい提案については、これから策定する
ふじみ野市総合戦略の参考として活用

【成果物】 (11/15までに作成するもの)

地方版総合戦略にそのまま掲載できる形の
「市民目線」の政策（施策・事業）提案

(★フォーマットは提供)

(4) 進め方

【テーマ】

ふじみ野市総合戦略

| テーマ | 検討する政策・事業の例 |
|--------|-------------------------------------|
| まちの創生 | (1) まちづくり、コンパクトシティ (2) 公共施設等の再編成 |
| ひとの創生 | (1) 定住対策 (2) 子育て支援、人口減少対策 |
| しごとの創生 | (1) 雇用づくり (2) 地域経済活性化 |

(4) 進め方

【活動予定】

第1回（7月16日（水） 19時から21時）

キックオフ、講演会、グループ分け

第2回（8月26日（水） 19時から21時）

地方版総合戦略づくり（1）

第3回（9月30日（水） 19時から21時） 同上

第4回（10月14日（水） 19時から21時） 同上

第5回（11月4日（水） 19時から21時） リハ

第6回（11月15日（日） 13時30分から17時）

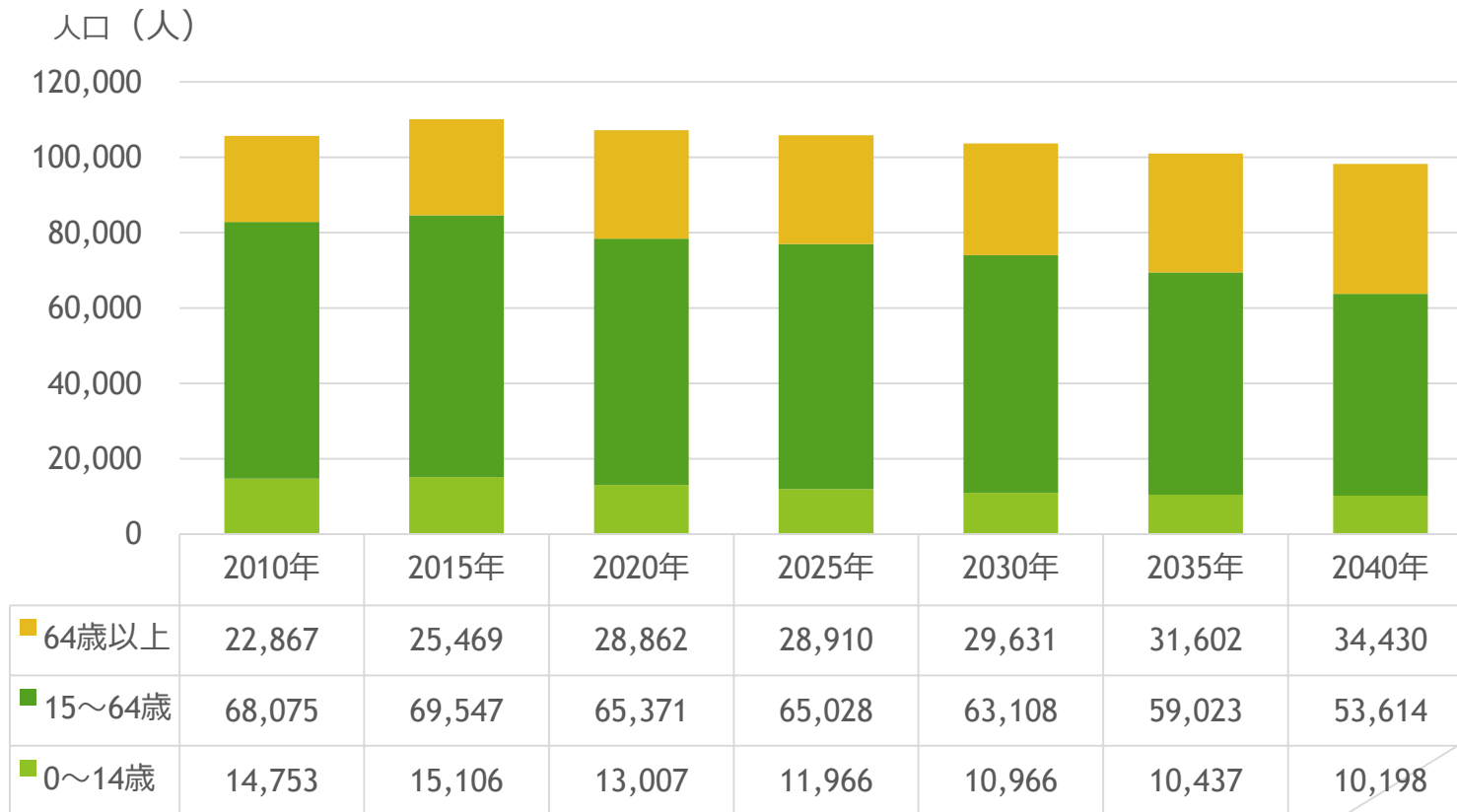
公開討論会

「ふじみ野市の現状」

人（人口）・モノ（公共施設）・カネ（財政）について

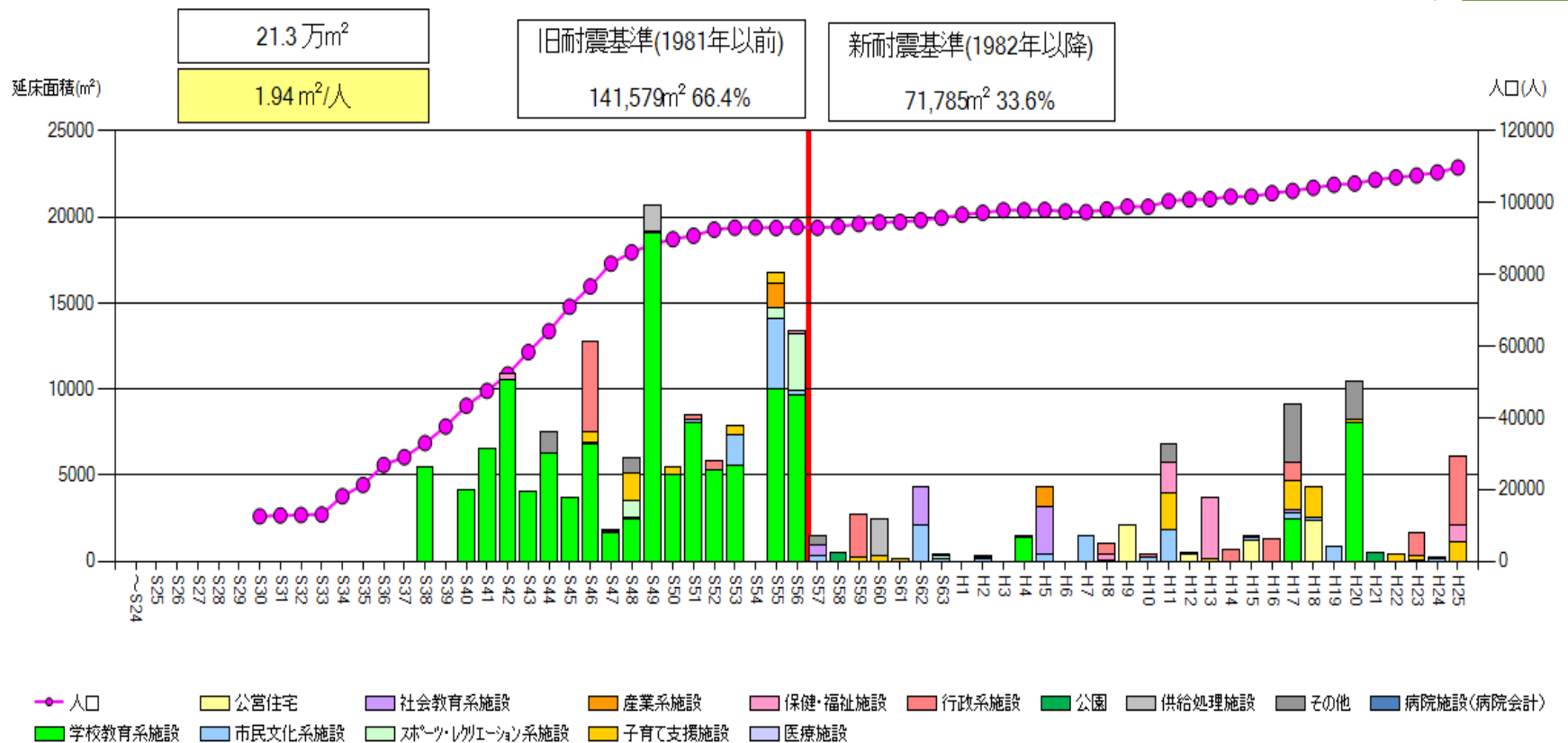
国立社会保障・人口問題研究所によるふじみ野市の将来推計人口)

平成27年1月1日時点の人口は、111,921人（前年比1,800人増加）であり、総務省が公表した人口動態調査（平成27年1月1日時点）でも県内で3番目（1.55%増）に人口の増加率が高い自治体となっております。

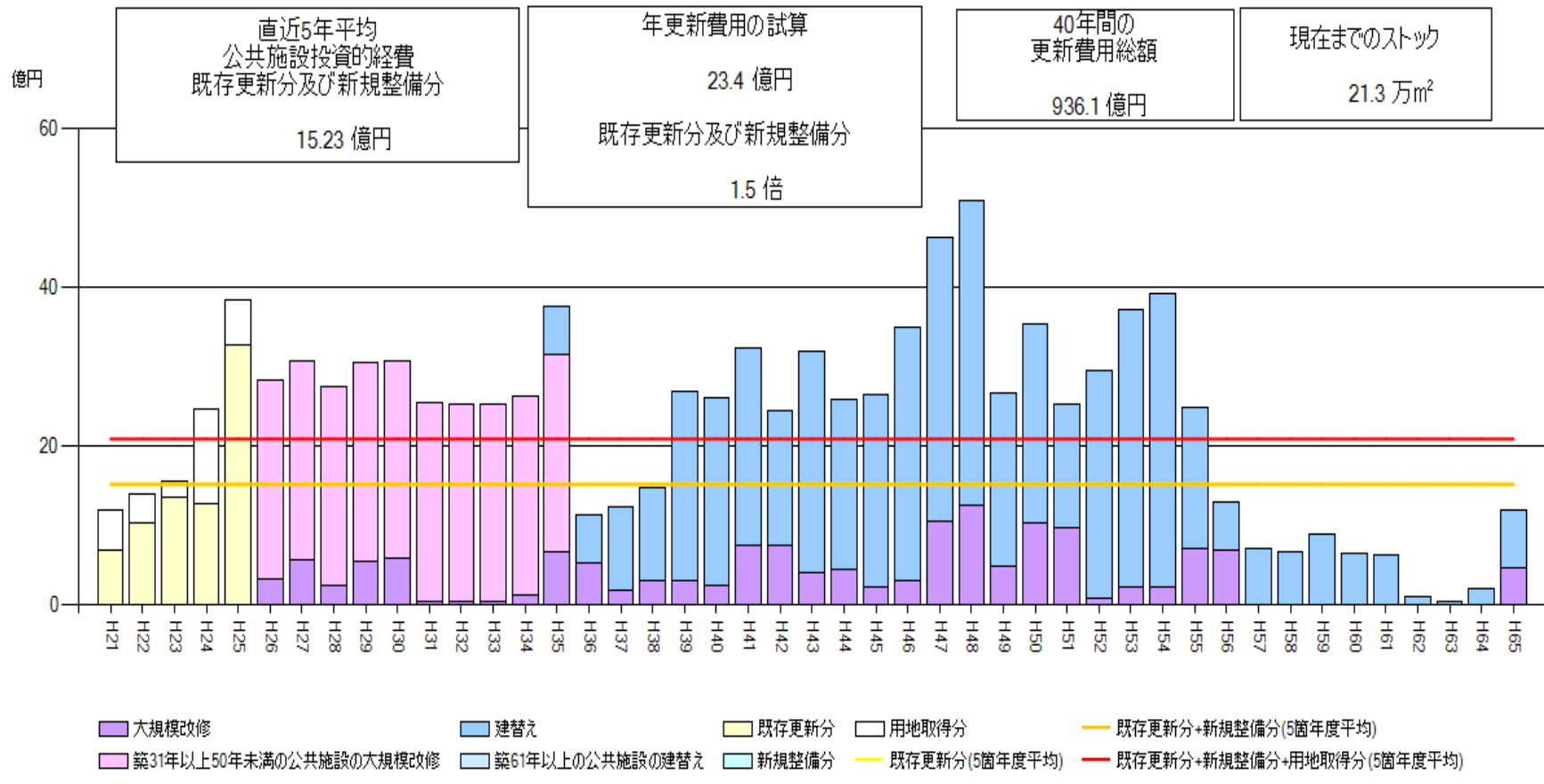


(出典) 国立社会保障・人口問題研究所 日本の将来推計人口より

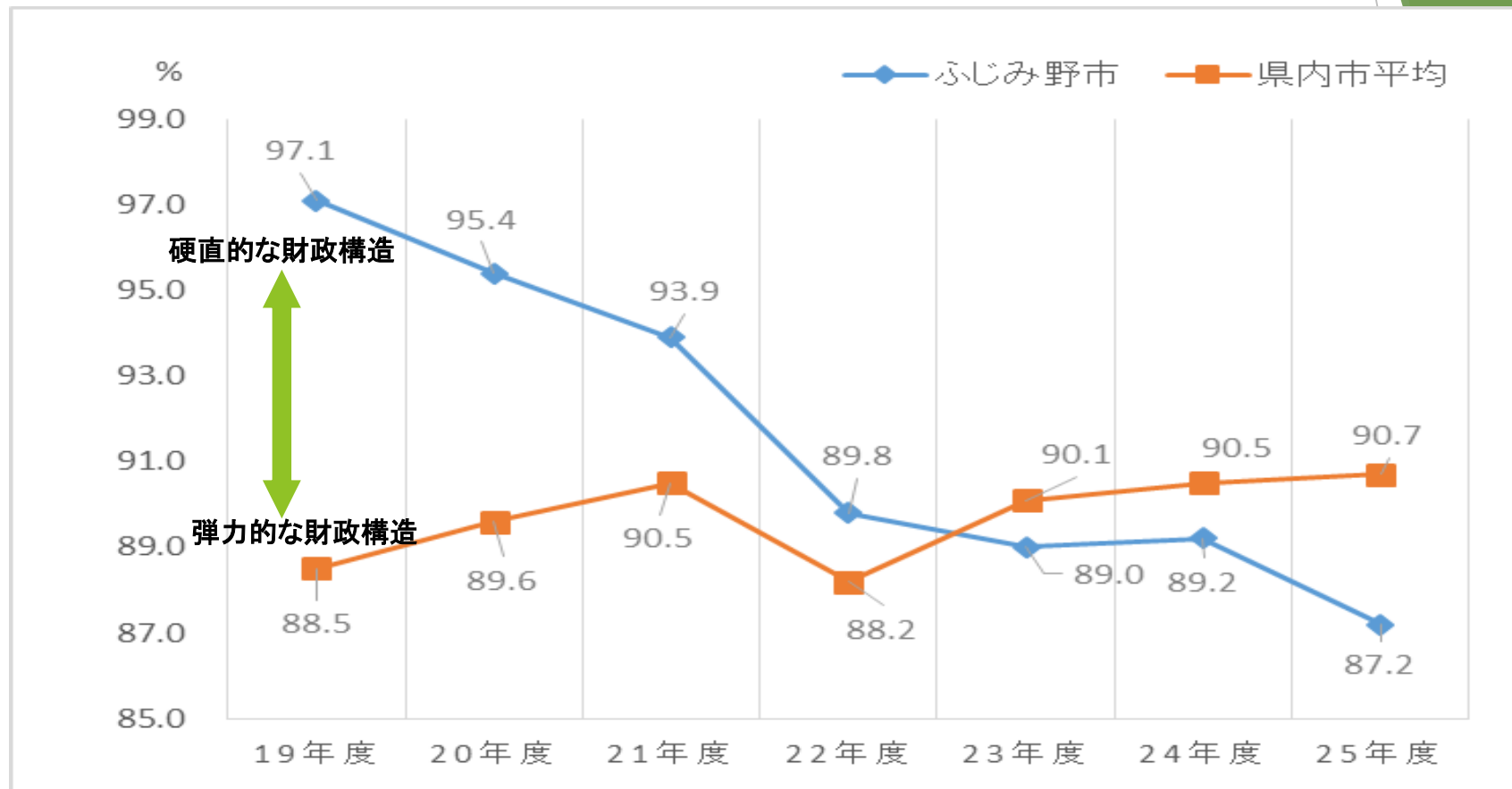
ふじみ野市の公共施設



ふじみ野市の公共施設

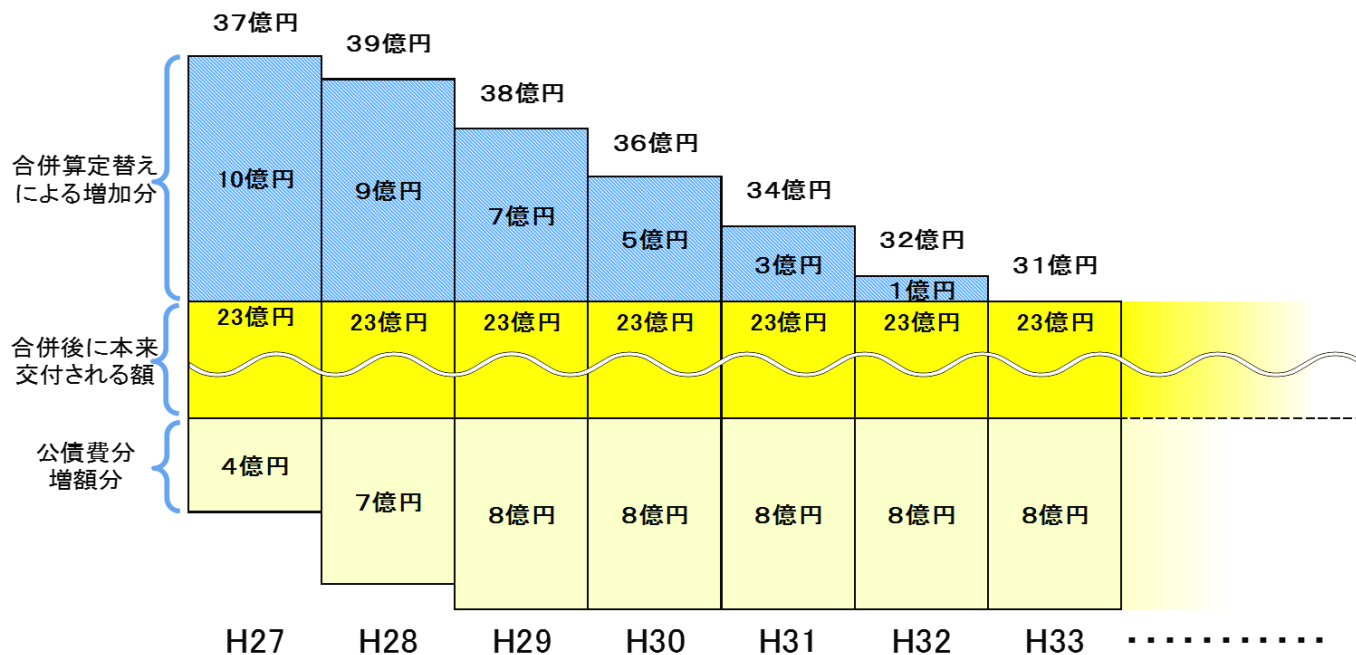


ふじみ野市の財政



ふじみ野市の財政

・合併特例債の影響



地方版総合戦略に関する ご講演

中村賢一先生（東洋大学大学院）

グループワーク

自己紹介・役割決め

(1) グループとテーマ

① グループはいまお座りの席

② 各グループのテーマは以下の通り

Aグループ = まちの創生

Bグループ = ひとの創生 (移住・定住)

Cグループ = ひとの創生 (子育て)

Dグループ = しごとの創生

(2) グループ内の役割分担

各グループで、以下の役割分担を決める

| 役割 | 内容（イメージ） | お名前 |
|----------|---------------------|-----|
| リーダー | グループのとりまとめ | ★ |
| リーダーサポート | リーダーのサポート | |
| プレゼン | 公開討論会での発表 | ★ |
| プレゼンサポート | プレゼン担当のサポート | |
| 資料作成 | 発表資料のとりまとめ | ★ |
| 資料作成サポート | 資料作成担当のサポート | |
| 書記 | 各回の話し合いの記録作成 | ★ |
| 書記サポート | 初期担当のサポート | |
| 連絡 | 欠席者への連絡・出欠確認 | ★ |
| 調査 | ヒアリング・事例調査 （複数名） | |

事務連絡